

中高生の生活実態に関するアンケート調査
(ヤングケアラー実態調査) 報告書

令和 4 年 9 月
(令和 5 年 2 月 項目追加)

三原市

目 次

1. 中高生アンケート調査 調査概要	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査内容.....	1
(4) 回答方法.....	1
(5) 実施時期.....	1
(6) 回収状況.....	1
2. 中高生アンケート調査 調査結果	2
(1) 基本情報.....	2
①性別.....	2
②居住地.....	2
③同居家族	2
④家族構成	3
⑤健康状態	3
(2) ふだんの生活について.....	4
①学校への通学状況：出席状況.....	4
②学校への通学状況：遅刻や早退の状況.....	4
③部活動への参加状況	5
④ふだんの学校生活等であてはまること	5
⑤現在の悩みや困りごと	6
⑥悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無.....	6
(3) 家庭や家族のことについて.....	7
①お世話をしている家族の有無	7
②お世話を必要としている家族.....	7
③父母の状況， 父母へのお世話の内容.....	8
④祖父母の状況， 祖父母へのお世話の内容	9
⑤きょうだいの状況， きょうだいへのお世話の内容.....	10
⑥お世話を一緒にしている人	11
⑦お世話を始めた年齢	11
⑧お世話をしている頻度	12
⑨平日 1 日あたりにお世話に費やす時間.....	12
⑩お世話をしているために， やりたいけれどできていないこと	13
⑪お世話のきつさ.....	13

⑫お世話について相談した経験	14
⑬お世話についての相談相手	14
⑭お世話について相談したことがない理由	15
⑮お世話について話を聞いてくれる人の有無	15
⑯学校や大人に助けてほしいこと， 必要な支援	16
(4) ヤングケアラーについて	16
①ヤングケアラーの自覚	16
②ヤングケアラーの認知度	18
③ヤングケアラーについて知ったきっかけ	18
3. 中高生アンケート調査 追加分析	19
(1) 家族のお世話の有無による学校生活等の状況	19
①家族のお世話の有無×家族構成	19
②家族のお世話の有無×健康状態	19
③家族のお世話の有無×出席状況	20
④家族のお世話の有無×遅刻や早退の状況	20
⑤家族のお世話の有無×学校生活等ではまること	21
⑥家族のお世話の有無×現在の悩みや困りごと	21
⑦家族のお世話の有無×相談相手の有無	22
(2) 性別によるお世話の状況の違い	22
①性別×家族のお世話の有無	22
②性別×お世話の内容	23
③性別×お世話を始めた年齢	24
④性別×お世話の頻度	24
⑤性別×お世話に費やす時間	25
⑥性別×お世話のきつさ	25
⑦性別×お世話について相談した経験	26
⑧性別×お世話についての相談相手	26
⑨性別×学校や大人に助けてほしいこと， 必要な支援	27
(3) ヤングケアラーの自己認識による生活状況， お世話の状況の違い	27
①ヤングケアラーの自己認識×健康状態	27
②ヤングケアラーの自己認識×出席状況	28
③ヤングケアラーの自己認識×遅刻や早退の状況	28
④ヤングケアラーの自己認識×学校生活等ではまること	29
⑤ヤングケアラーの自己認識×現在の悩みや困りごと	29
⑥ヤングケアラーの自己認識×お世話を一緒にする人	30

⑦ヤングケアラーの自己認識×お世話の頻度.....	30
⑧ヤングケアラーの自己認識×お世話に費やす時間.....	31
⑨ヤングケアラーの自己認識×お世話による制約.....	31
⑩ヤングケアラーの自己認識×お世話をするに感じているきつさ.....	32
⑪ヤングケアラーの自己認識×お世話に関しての相談の有無.....	32
⑫ヤングケアラーの自己認識×お世話に関する相談相手.....	33
⑬ヤングケアラーの自己認識×相談の相手がない理由.....	33
⑭ヤングケアラーの自己認識×お世話について話を聞いてくれる人の有無.....	34
⑮ヤングケアラーの自己認識×学校や大人に助けてほしいこと.....	34

中高生の生活実態に関するアンケート調査結果

1. 中高生アンケート調査 調査概要

(1) 調査目的

支援が必要だと思われる生徒（ヤングケアラー）の状況を調査するとともに、今後それらを解決するために必要な支援策を検討するための基礎資料とします。併せて、当事者の気づきと生徒に対するヤングケアラーの認知度向上を目的とします。

(2) 調査対象

市内の公立・私立中学1～3年生，高校1～3年生（定時制を含む）

(3) 調査内容

学校や家庭での生活状況の中で抱える悩みや困りごとなど（特に家族の方のお世話に関すること）

(4) 回答方法

学校を通じて，生徒本人へ調査回答フォームの二次元コード，URLを記載した調査概要を配布。
Web上で回答，回収を実施。

(5) 実施時期

令和4年6月17日（金）から7月22日（金）まで

(6) 回収状況

回収状況は以下のとおりです。

図表 1 回収状況

	配布数	回答数	回答率
中学生	2,234	1,210	54.2%
高校生（定時制を含む）	2,221	261	11.8%
合計	4,455	1,471	33.0%

※国調査の回答率は，中学2年生が約5.6%，全日制高校2年生が約10.9%。

2. 中高生アンケート調査 調査結果

(1) 基本情報

①性別

回答者の性別は、以下のとおりです。

図表 2 性別

	調査数 (n)	男性	女性	その他	無回答
中学生	1,210	50.6	48.3	1.1	0.0
高校生 (定時制を含む)	261	44.0	55.6	0.4	0.0

(%)

②居住地

回答者の居住地は、以下のとおりです。

図表 3 居住地

	調査数 (n)	三 原 地 域	本 郷 地 域	久 井 地 域	大 和 地 域	そ の 他	無 回 答
中学生	1,210	69.8	13.0	4.8	7.7	4.7	0.0
高校生 (定時制を含む)	261	50.6	8.4	2.3	0.8	37.9	0.0

(%)

③同居家族

同居家族は、中学生・高校生 (定時制を含む) とともに「母親」が最も高く、次いで「父親」, 「弟・妹」となっています。

図表 4 同居家族 (複数回答)

	調査数 (n)	母 親	父 親	祖 母	祖 父	兄 ・ 姉	弟 ・ 妹	そ の 他	無 回 答
中学生	1,210	96.1	82.6	22.1	14.3	46.9	50.3	8.0	0.0
高校生 (定時制を含む)	261	95.8	77.0	15.3	11.9	35.6	52.5	6.5	0.0

(%)

④家族構成

家族構成は、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「二世代世帯」が最も高くなっています。

図表 5 家族構成

	調査数 (n)	二世代世帯 (父母同居)	三世代世帯 (同居) (父母・祖父母)	ひとり親家庭	一人暮らし・寮・施設	その他の世帯	無回答
中学生	1,210	67.5	19.9	9.9	0.2	2.5	0.0
高校生（定時制を含む）	261	67.1	17.2	13.8	0.8	1.1	0.0

⑤健康状態

健康状態は、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「よい」が最も高くなっています。

図表 6 健康状態

	調査数 (n)	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
中学生	1,210	50.0	21.2	23.5	4.5	0.8	0.0
高校生（定時制を含む）	261	47.9	22.6	21.1	6.1	2.3	0.0

(2) ふだんの生活について

①学校への通学状況：出席状況

学校の出席状況は、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「ほとんど欠席しない」が最も高くなっています。

図表 7 出席状況

(%)

		調査数 (n)	ほとんど欠席しない	たまに欠席する	よく欠席する	無回答
市調査	中学生	1,210	71.0	11.7	17.3	0.0
	高校生（定時制を含む）	261	74.4	10.7	14.9	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	82.6	8.0	9.4	0.1
	全日制高校2年生	7,407	74.3	12.2	13.4	0.1
	定時制高校2年生相当	366	55.7	24.6	19.7	0.0

②学校への通学状況：遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況は、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「ほとんどしない」が最も高くなっています。

図表 8 遅刻や早退の状況

(%)

		調査数 (n)	ほとんどしない	たまにする	よくする	無回答
市調査	中学生	1,210	86.7	10.8	2.5	0.0
	高校生（定時制を含む）	261	83.2	13.0	3.8	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	88.8	8.7	2.4	0.1
	全日制高校2年生	7,407	83.5	13.7	2.6	0.2
	定時制高校2年生相当	366	60.1	31.4	8.5	0.0

③部活動への参加状況

部活動への参加状況は、「参加している」が中学生では9割、高校生（定時制を含む）では6割を超えています。

図表 9 部活動への参加状況

		調査数 (n)	参加している	参加していない	無回答
市調査	中学生	1,210	93.7	6.3	0.0
	高校生（定時制を含む）	261	69.3	30.7	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	87.9	11.7	0.4
	全日制高校2年生	7,407	74.1	25.7	0.3
	定時制高校2年生相当	366	42.3	57.1	0.5

④ふだんの学校生活等であてはまること

ふだんの学校生活等であてはまることについては、「特にない」が最も高くなっています。その他では、中学生は「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」が、高校生（定時制を含む）は「授業中に居眠りすることが多い」が最も高くなっています。

図表 10 ふだんの学校生活等であてはまること（複数回答）

		調査数 (n)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出が遅れることが多い	提出しなければいけない書類などの	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
市調査	中学生	1,210	16.7	16.9	16.0	5.0	18.4	0.5	1.3	6.4	6.3	62.2	0.0	
	高校生（定時制を含む）	261	22.6	4.6	6.5	3.1	5.7	1.5	2.7	9.2	8.0	61.7	0.0	
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	12.7	12.3	13.2	5.3	14.1	0.7	1.3	6.9	7.0	62.7	1.9	
	全日制高校2年生	7,407	39.7	17.6	12.7	4.8	15.3	1.6	0.9	6.8	7.1	42.9	1.5	
	定時制高校2年生相当	366	35.0	19.1	15.0	8.5	20.2	2.7	1.6	14.5	13.9	37.4	0.5	

⑤現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「特にない」が最も高くなっています。

図表 11 現在の悩みや困りごと（複数回答）

		調査数 (n II)	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学費（授業料） やお金のこと	塾（通信含む） や習い事ができない	家庭の経済的状況のこと	自分と家族との関係のこと	家族内の人間関係のこと （両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ない	その他	特にない	無回答
市調査	中学生	1,210	15.9	30.7	31.2	11.8	3.4	1.5	3.7	5.4	3.5	1.1	4.2	4.4	50.4	0.0
	高校生（定時制を含む）	261	13.8	26.8	33.7	6.5	6.5	0.8	6.5	5.4	3.1	1.5	5.4	6.5	47.1	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	15.6	33.7	37.2	14.9	3.0	2.1	4.3	6.3	4.5	1.9	5.8	3.4	41.0	1.7
	全日制高校2年生	7,407	12.3	38.5	53.7	13.0	6.7	1.5	7.1	5.9	4.8	1.5	8.0	2.6	27.4	1.7
	定時制高校2年生相当	366	16.4	29.0	54.1	6.3	10.4	1.6	12.3	10.1	8.7	3.0	6.3	3.6	28.4	1.6

⑥悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無について聞いたところ、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」が最も高くなっています。

図表 12 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

		調査数 (n II)	相談相手や話を聞いてくれる人がいる	相談相手や話を聞いてくれない	相談や話はしたくない	無回答
市調査	中学生	600	47.4	4.0	18.5	30.1
	高校生（定時制を含む）	139	51.1	3.6	16.5	28.8
【参考】 国調査	中学2年生	3,184	72.4	4.6	22.6	0.5
	全日制高校2年生	5,254	74.6	4.9	19.9	0.5
	定時制高校2年生相当	256	67.6	7.4	24.2	0.8

(3) 家庭や家族のことについて

①お世話をしている家族の有無

お世話をしている家族の有無については、以下のとおりです。

図表 13 お世話をしている家族の有無

		調査数 (n)	いる	いない	無回答
		(%)			
市調査	中学生	1,210	6.3	93.7	0.0
	高校生（定時制を含む）	261	4.2	95.8	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	5.7	93.6	0.6
	全日制高校2年生	7,407	4.1	94.9	0.9
	定時制高校2年生相当	366	8.5	89.9	1.6

②お世話を必要としている家族

お世話を必要としている家族については、中学生は「きょうだい」が最も高く、高校生（定時制を含む）は「父母」が最も高くなっています。

図表 14 お世話を必要としている家族（複数回答）

		調査数 (n)	父母	祖父母	きょうだい	その他	無回答
		(%)					
市調査	中学生	76	38.2	18.4	53.9	21.1	1.3
	高校生（定時制を含む）	11	45.5	27.3	36.4	18.2	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	319	23.5	14.7	61.8	3.8	9.4
	全日制高校2年生	307	29.6	22.5	44.3	5.5	8.8
	定時制高校2年生相当	31	35.5	16.1	41.9	12.9	9.7

③父母の状況、父母へのお世話の内容

お世話を必要としている家族として「父母」と回答した人に、父母の状況を聞いたところ、高校生（定時制を含む）は「高齢（65歳以上）」が最も高くなっています。

図表 15 父母の状況（複数回答）

		調査数 (n)	高齢 (65歳以上)	要介護 (介護が必要な状態)	認知症	身体障害	知的障害	精神疾患、 依存症 (疑い含む)	精神疾患、 依存症 以外の病気	その他	無回答
市調査	中学生	29	6.9	0.0	0.0	3.4	6.9	0.0	0.0	31.0	55.2
	高校生（定時制を含む）	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0
【参考】 国調査	中学2年生	75	13.3	6.7	5.3	20.0	5.3	17.3	12.0	18.7	32.0
	全日制高校2年生	91	13.2	9.9	4.4	15.4	3.3	14.3	7.7	17.6	37.4
	定時制高校2年生相当	11	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	27.3	45.5

お世話を必要としている家族として「父母」と回答した人に、お世話の内容を聞いたところ、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が最も高くなっています。

図表 16 父母へのお世話の内容（複数回答）

		調査数 (n)	家事 (食事の準備や掃除、洗濯)	身体的な介護 (入浴やトイレのお世話など)	外出の付き添い (買い物、散歩など)	通院の付き添い	感情面のサポート (愚痴を聞く、話し相手になるなど)	見守り	通訳 (日本語や手話など)	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
市調査	中学生	29	62.1	6.9	34.5	3.4	13.8	13.8	6.9	10.3	3.4	6.9	17.2
	高校生（定時制を含む）	5	80.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	75	73.3	17.3	38.7	10.7	22.7	24.0	8.0	12.0	5.3	2.7	9.3
	全日制高校2年生	91	68.1	9.9	26.4	4.4	17.6	15.4	7.7	12.1	7.7	1.1	13.2
	定時制高校2年生相当	11	72.7	0.0	18.2	9.1	36.4	18.2	9.1	27.3	18.2	0.0	18.2

④祖父母の状況、祖父母へのお世話の内容

お世話を必要としている家族として「祖父母」と回答した人に、祖父母の状況を聞いたところ、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「高齢（65歳以上）」が最も高くとなっています。

図表 17 祖父母の状況（複数回答）

		調査数 (n)	高齢 (65歳以上)	要介護 (介護が必要な状態)	認知症	身体障害	知的障害	精神疾患、 依存症 (疑い含む)	精神疾患、 依存症 以外の病気	その他	無回答
市調査	中学生	14	57.1	7.1	7.1	14.3	0.0	0.0	0.0	21.4	14.3
	高校生（定時制を含む）	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	47	80.9	27.7	19.1	17.0	6.4	8.5	8.5	6.4	8.5
	全日制高校2年生	69	76.8	33.3	23.2	17.4	7.2	5.8	8.7	8.7	5.8
	定時制高校2年生相当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

お世話を必要としている家族として「祖父母」と回答した人に、お世話の内容を聞いたところ、中学生は「外出の付き添い（買い物、散歩など）」が、高校生（定時制を含む）は「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が最も高くなっています。

図表 18 祖父母へのお世話の内容（複数回答）

		調査数 (n)	家事 (食事の準備や掃除、洗濯)	身体的な介護 (入浴やトイレのお 世話など)	外出の付き添い (買い物、散歩な ど)	通院の付き添い	話し相手になるなど (愚痴を聞く、 見守り)	感情面のサポート (愚痴を聞く、 見守り)	通訳 (日本語や手話など)	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
市調査	中学生	14	42.9	7.1	57.1	21.4	28.6	50.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	高校生（定時制を含む）	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	47	42.6	14.9	40.4	4.3	29.8	57.4	2.1	10.6	14.9	4.3	8.5
	全日制高校2年生	69	43.5	21.7	17.4	14.5	31.9	52.2	5.8	4.3	23.2	5.8	5.8
	定時制高校2年生相当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑤きょうだいの状況，きょうだいへのお世話の内容

お世話を必要としている家族として「きょうだい」と回答した人に，きょうだいの状況を聞いたところ，中学生・高校生（定時制を含む）ともに「幼い」が最も高くなっています。

図表 19 きょうだいの状況（複数回答）

		調査数 (n)	幼い	身体障害	知的障害	精神疾患，依存症（疑い含む）	精神疾患，依存症以外の病	その他	無回答
市調査	中学生	41	73.2	7.3	4.9	4.9	0.0	12.2	4.9
	高校生（定時制を含む）	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	197	73.1	5.6	14.7	4.6	0.5	5.6	9.6
	全日制高校2年生	136	70.6	6.6	8.1	1.5	0.7	9.6	11.8
	定時制高校2年生相当	13	46.2	0.0	23.1	7.7	0.0	7.7	15.4

お世話を必要としている家族として「きょうだい」と回答した人に，お世話の内容を聞いたところ，中学生・高校生（定時制を含む）ともに「見守り」が最も高くなっています。

図表 20 きょうだいへのお世話の内容（複数回答）

		調査数 (n)	家事（食事の準備や掃除，洗濯）	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	赤ちゃんの世話（ミルクや離乳食・食事を与えるなど）	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物，散歩など）	通院の付き添い	感情面のサポート（愚痴を聞く，話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
市調査	中学生	41	29.3	14.6	19.5	9.8	26.8	0.0	17.1	63.4	7.3	0.0	2.4	7.3	4.9
	高校生（定時制を含む）	4	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	197	37.6	34.0	-	20.8	21.3	2.0	21.3	68.0	3.0	2.5	3.0	5.1	5.1
	全日制高校2年生	136	56.6	43.4	-	16.2	16.2	2.2	17.6	53.7	0.7	4.4	2.2	8.8	5.9
	定時制高校2年生相当	13	38.5	46.2	-	7.7	38.5	15.4	15.4	46.2	7.7	15.4	0.0	0.0	15.4

⑥お世話を一緒にしている人

お世話を一緒にしている人については、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「母親」が最も高くなっています。

図表 21 お世話を一緒にしている人（複数回答）

(%)

		調査数 (n=)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	自分のみ	福祉サービス（ヘルパーなど）を利用	その他	無回答
市調査	中学生	76	60.5	42.1	15.8	5.3	38.2	3.9	13.2	1.3	7.9	7.9
	高校生（定時制を含む）	11	63.6	9.1	18.2	0.0	27.3	9.1	36.4	9.1	9.1	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	319	58.3	35.7	16.0	6.9	35.7	5.0	9.1	6.3	1.9	14.1
	全日制高校2年生	307	52.1	28.3	11.4	4.9	34.5	7.2	11.4	7.2	1.3	16.3
	定時制高校2年生相当	31	41.9	19.4	12.9	3.2	25.8	9.7	19.4	6.5	3.2	19.4

⑦お世話を始めた年齢

お世話を始めた年齢をカテゴリー化すると、中学生は「小学生（低学年）」が最も高く、高校生（定時制を含む）は「小学生（高学年）」が最も高くなっています。

図表 22 お世話を始めた年齢

(%)

		調査数 (n=)	就学前	小学生 (低学年)	小学生 (高学年)	中学生以降	無回答
市調査	中学生	76	6.6	17.1	15.8	5.3	55.2
	高校生（定時制を含む）	11	9.1	9.1	27.3	9.1	45.4
【参考】 国調査	中学2年生	319	8.8	16.3	34.2	12.5	28.2
	全日制高校2年生	307	6.2	9.4	13.0	37.8	33.6
	定時制高校2年生相当	31	3.2	0.0	25.8	29.0	41.9

⑧お世話をしている頻度

お世話をしている頻度については、中学生は「ほぼ毎日」が最も高くなっています。

図表 23 お世話をしている頻度

(%)

		調査数 (n)	ほぼ毎日	週に3〜5日	週に1〜2日	1か月に数日	その他	無回答
市調査	中学生	76	56.6	17.1	13.2	1.3	6.6	5.2
	高校生（定時制を含む）	11	27.3	27.3	27.3	9.1	9.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	319	45.1	17.9	14.4	4.7	4.1	13.8
	全日制高校2年生	307	47.6	16.9	10.4	6.8	2.0	16.3
	定時制高校2年生相当	31	35.5	12.9	16.1	3.2	12.9	19.4

⑨平日1日あたりにお世話を費やす時間

平日1日あたりにお世話を費やす時間をカテゴリー化すると、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「3時間未満」が最も高くなっています。

図表 24 平日1日あたりにお世話を費やす時間

(%)

		調査数 (n)	3時間未満	3〜7時間未満	7時間以上	無回答
市調査	中学生	76	31.6	13.2	6.6	48.6
	高校生（定時制を含む）	11	36.4	18.2	9.1	36.3
【参考】 国調査	中学2年生	319	42.0	21.9	11.6	24.5
	全日制高校2年生	307	35.8	24.4	10.7	29.0
	定時制高校2年生相当	31	19.4	25.8	9.7	45.2

⑩お世話をしているために、やりたいけれどできていないこと

お世話をしているために、やりたいけれどできていないことについては、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「特にない」が最も高くなっています。

図表 25 お世話をしているために、やりたいけれどできていないこと（複数回答）

		調査数 (nⅡ)	学校に行きたくても行けない	もうどうしても学校を遅刻・早退してしま	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	辞めざるを得なかった	部活や習い事ができない、もしくは	進路の変更を考えた進路を変更した	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
市調査	中学生	76	0.0	2.6	7.9	7.9	10.5	3.9	2.6	18.4	3.9	63.2	10.5	
	高校生（定時制を含む）	11	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	54.5	9.1	
【参考】 国調査	中学2年生	319	1.6	2.5	16.0	8.5	8.5	4.7	4.1	20.1	0.3	58.0	10.7	
	全日制高校2年生	307	1.0	2.9	13.0	11.1	11.4	2.3	5.5	16.6	1.6	52.1	16.0	
	定時制高校2年生相当	31	0.0	3.2	12.9	16.1	16.1	0.0	6.5	19.4	0.0	58.1	16.1	

⑪お世話のきつさ

お世話をすることに感じているきつさについては、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「特にきつさは感じていない」が最も高くなっています。

図表 26 お世話のきつさ（複数回答）

		調査数 (nⅡ)	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特になきつさは感じない	無回答
市調査	中学生	76	7.9	14.5	17.1	61.8	10.5
	高校生（定時制を含む）	11	0.0	18.2	9.1	63.6	9.1
【参考】 国調査	中学2年生	319	6.6	15.0	16.0	60.5	13.2
	全日制高校2年生	307	6.5	19.9	16.9	52.1	16.0
	定時制高校2年生相当	31	16.1	29.0	25.8	45.2	19.4

⑫お世話について相談した経験

お世話について相談した経験は、「ある」が約 2 割、「ない」が約 7 割となっています。

図表 27 お世話について相談した経験

		調査数 (n=)	ある	ない	無回答
市調査	中学生	76	19.7	71.1	9.2
	高校生（定時制を含む）	11	18.2	72.7	9.1
【参考】 国調査	中学 2 年生	319	21.6	67.7	10.7
	全日制高校 2 年生	307	23.5	64.2	12.4
	定時制高校 2 年生相当	31	32.3	51.6	16.1

⑬お世話についての相談相手

お世話についての相談相手は、中学生では「家族（父，母，祖父，祖母，きょうだい）」が最も高くなっています。

図表 28 お世話についての相談相手（複数回答）

		調査数 (n=)	家族（父，母，祖父，祖母，きょうだい）	親戚（おじ，おばなど）	友人	学校の先生（保健室の先生以外）	保健室の先生	スクールカウンセラー	医師や看護師，その他病院の人	サヘルビスの人	ヘルパーやケアマネージャー，福祉	役所や保健センターの人	近所の人	SNS 上での知り合い	その他	無回答
市調査	中学生	15	80.0	13.3	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	6.7	
	高校生（定時制を含む）	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
【参考】 国調査	中学 2 年生	69	69.6	8.7	40.6	13.0	4.3	7.2	1.4	1.4	0.0	1.4	7.2	1.4	1.4	
	全日制高校 2 年生	72	69.4	8.3	47.2	18.1	4.2	8.3	2.8	4.2	1.4	1.4	9.7	1.4	4.2	
	定時制高校 2 年生相当	10	70.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	

⑭お世話について相談したことがない理由

お世話について相談した経験が「ない」と回答した人に、その理由について聞いたところ、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「誰かに相談するほどの悩みではない」が最も高くなっています。

図表 29 お世話について相談したことがない理由（複数回答）

		調査数 (n=)	誰かに相談するほどの悩みではない	家族外の人に相談するような悩みではない	誰に相談するのがよいかわからない	相談できる人が身近にいない	家族のこのため話にくい	家族のことを知られたくない	家族に対して偏見を持たれたくない	相談しても状況が変わるとは思わない	その他	無回答
市調査	中学生	54	59.3	9.3	9.3	7.4	9.3	14.8	13.0	14.8	25.9	0.0
	高校生（定時制を含む）	8	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	216	74.5	15.3	11.1	4.6	12.0	7.9	8.3	24.1	4.6	3.2
	全日制高校2年生	197	65.0	17.8	7.1	9.1	11.7	9.1	11.2	22.8	4.6	3.0
	定時制高校2年生相当	16	62.5	6.3	6.3	18.8	18.8	25.0	12.5	6.3	6.3	6.3

⑮お世話について話を聞いてくれる人の有無

お世話について相談した経験が「ない」と回答した人に、お世話について話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、中学生の約6割、高校生（定時制を含む）の約9割が「いる」と回答しています。

図表 30 お世話について話を聞いてくれる人の有無

		調査数 (n=)	いる	いない	無回答
市調査	中学生	54	61.1	37.0	1.9
	高校生（定時制を含む）	8	87.5	12.5	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	216	57.9	38.4	3.7
	全日制高校2年生	197	60.9	36.0	3.0
	定時制高校2年生相当	16	68.8	31.3	0.0

⑩学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「特にない」が最も高くなっています。

図表 31 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

		調査数 (n=)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のつてほしい	わかりやすく説明してほしい	家族の病気や障害、ケアのことなどについて	自分が行っているお世話をすべてを変わって	自分が行っているお世話を一部を代わって	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談のつてほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	家庭への経済的な支援	わからない	その他	特にない	無回答
市調査	中学生	76	9.2	7.9	3.9	1.3	0.0	19.7	7.9	11.8	3.9	7.9	5.3	55.3	7.9	
	高校生（定時制を含む）	11	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	27.3	9.1	0.0	9.1	63.6	9.1	
【参考】 国調査	中学2年生	319	12.9	3.1	2.2	3.4	2.5	19.4	16.3	21.3	9.4	9.1	1.6	45.8	5.3	
	全日制高校2年生	307	16.6	2.9	3.3	2.6	3.6	17.9	17.3	18.9	14.7	6.2	0.7	39.7	6.5	
	定時制高校2年生相当	31	6.5	3.2	6.5	3.2	3.2	22.6	12.9	12.9	6.5	9.7	0.0	45.2	19.4	

(4) ヤングケアラーについて

①ヤングケアラーの自覚

自分がヤングケアラーにあてはまると思うかについて聞いたところ、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「あてはまる」が約1%となっています。

家族のお世話の有無別にみると、中学生では家族のお世話をしていると回答した人のうち、約10%が「自分はヤングケアラーにあてはまる」と回答している一方で、「あてはまらない」と回答しているのが約47%となっています。

図表 32 ヤングケアラーにあてはまると思うか

		調査数 (n=)	あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答
市調査	中学生	1,210	1.3	79.2	19.5	0.0
	高校生（定時制を含む）	261	1.1	76.3	22.6	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	1.8	85.0	12.5	0.7
	全日制高校2年生	7,407	2.3	80.5	16.3	0.8
	定時制高校2年生相当	366	4.6	68.0	26.8	0.5

< 中学生 >

(%)

		調査数 (n _{II})	あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答	
市調査	中学生	1,210	1.3	79.2	19.5	0.0	
	お世話をしている家族	いる	76	10.5	47.4	42.1	0.0
		いない	1,134	0.7	81.3	18.0	0.0
【参考】 国調査	中学2年生	5,558	1.8	85.0	12.5	0.7	
	お世話をしている家族	いる	319	16.3	46.7	33.2	3.8
		いない	5,203	0.9	87.6	11.1	0.4

< 高校生（定時制を含む） >

(%)

		調査数 (n _{II})	あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答	
市調査	高校生（定時制を含む）	261	1.1	76.3	22.6	0.0	
	お世話をしている家族	いる	11	18.2	18.2	63.6	0.0
		いない	250	0.4	78.8	20.8	0.0
【参考】 国調査	全日制高校2年生	7,407	2.3	80.5	16.3	0.8	
	お世話をしている家族	いる	307	15.0	42.3	38.8	3.9
		いない	7,030	1.8	82.5	15.4	0.3

②ヤングケアラーの認知度

ヤングケアラーの認知度については、「聞いたことはない」が、中学生では約 7 割、高校生（定時制を含む）では約 6 割となっています。

図表 33 ヤングケアラーの認知度

		調査数 (n _{II})	知っている	聞いたことがあるが、内容も知らない	聞いたことはあるが、よく聞いたことはない	無回答
市調査	中学生	1,210	13.7	16.2	70.1	0.0
	高校生（定時制を含む）	261	21.8	18.8	59.4	0.0
【参考】 国調査	中学 2 年生	5,558	6.3	8.8	84.2	0.6
	全日制高校 2 年生	7,407	5.7	6.9	86.8	0.6
	定時制高校 2 年生相当	366	6.0	7.7	85.5	0.8

③ヤングケアラーについて知ったきっかけ

ヤングケアラーについて、「聞いたことがあり、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した人に、知ったきっかけを聞いたところ、中学生・高校生（定時制を含む）ともに「テレビや新聞、ラジオ」が最も高くなっています。

図表 34 ヤングケアラーについて知ったきっかけ（複数回答）

		調査数 (n _{II})	テレビや新聞、ラジオ	雑誌や本	SNS やインターネット	広報やチラシ、掲示物	イベントや交流会など	学校	友人・知人から聞いた	その他	無回答
市調査	中学生	362	67.4	7.7	32.3	7.2	0.0	13.8	6.6	6.4	1.4
	高校生（定時制を含む）	106	63.2	8.5	27.4	1.9	0.9	22.6	3.8	4.7	1.9
【参考】 国調査	中学 2 年生	843	55.2	10.6	22.3	10.7	0.6	27.8	3.4	3.2	1.2
	全日制高校 2 年生	930	51.2	7.6	28.2	6.7	1.0	32.7	3.0	2.2	1.9
	定時制高校 2 年生相当	50	34.0	14.0	30.0	4.0	2.0	32.0	4.0	8.0	8.0

3. 中高生アンケート調査 追加分析

(1) 家族のお世話の有無による学校生活等の状況

① 家族のお世話の有無×家族構成

お世話をしている家族がいる場合、いない場合に比べて、「三世代世帯」の割合が高くなっています。

図表 35 家族のお世話の有無×家族構成

			(%)						
			調査数 (n)	二世 代世帯 (父母同 居)	三世 代世帯 (父母・祖 母同居)	ひとり 親家庭	一人 暮らし・寮 ・施設	その他 の世帯	無回 答
市調査	お世話をしている家族	いる	87	52.9	32.2	11.5	0.0	3.4	0.0
		いない	1,384	68.4	18.6	10.5	0.3	2.2	0.0
【参考】 国調査	お世話をしている家族	いる	660	52.6	16.7	23.2	0.3	6.5	0.8
		いない	12,568	65.7	14.3	16.8	0.3	2.6	0.2

※中学生，高校生（定時制を含む）の合計による。以降同様。

② 家族のお世話の有無×健康状態

お世話をしている家族がいる場合、いない場合に比べて、健康状態が「よくない・あまりよくない」の割合が高くなっています。

図表 36 家族のお世話の有無×健康状態

			(%)				
			調査数 (n)	よい ・まあ よい	ふつ う	よく ない・あ まりよく ない	あま りよく ない
市調査	お世話をしている家族	いる	87	63.2	27.6	9.2	0.0
		いない	1,384	71.6	22.8	5.6	0.0
【参考】 国調査	お世話をしている家族	いる	660	62.1	27.0	10.9	0.0
		いない	12,568	71.2	23.9	4.7	0.2

③家族のお世話の有無×出席状況

お世話をしている家族がいる場合、いない場合に比べて、「たまに欠席する」の割合が高くなっています。

図表 37 家族のお世話の有無×出席状況

(%)

			調査数 (n)	ほとんど欠席しない	たまに欠席する	よく欠席する	無回答
市調査	お世話をしている家族	いる	87	69.0	16.1	14.9	0.0
		いない	1,384	71.8	11.2	17.0	0.0
【参考】 国調査	お世話をしている家族	いる	660	65.3	17.9	16.7	0.2
		いない	12,568	78.0	10.4	11.6	0.0

④家族のお世話の有無×遅刻や早退の状況

お世話をしている家族がいる場合、いない場合に比べて、遅刻や早退を「たまにする」の割合が高くなっています。

図表 38 家族のお世話の有無×遅刻や早退の状況

(%)

			調査数 (n)	ほとんどしない	たまにする	よくする	無回答
市調査	お世話をしている家族	いる	87	82.8	16.1	1.1	0.0
		いない	1,384	86.3	10.9	2.8	0.0
【参考】 国調査	お世話をしている家族	いる	660	73.2	22.1	4.5	0.2
		いない	12,568	85.8	11.5	2.6	0.1

⑤家族のお世話の有無×学校生活等であてはまること

お世話をしている家族がいる場合、いない場合に比べて、「持ち物の忘れ物が多い」、「部活動や習い事を休むことが多い」、「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」が高くなっています。

図表 39 家族のお世話の有無×学校生活等であてはまること（複数回答）

			(%)											
			調査数 (n=)	多い 授業中に居眠りすることが	宿題や課題ができていない ことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むこと が多い	提出しなければいけない書 類などの提出が遅れること が多い	修学旅行などの宿泊行事を 欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすこと が多い	友人と遊んだりする時間、おしゃべ りしたりする時間が少ない	特 に な い	無 回 答
市調査	お世話をしている家族	いる	87	21.8	19.5	20.7	10.3	26.4	0.0	1.1	8.0	6.9	51.7	0.0
		いない	1,384	17.5	14.4	13.9	4.3	15.5	0.7	1.6	6.8	6.6	62.8	0.0
【参考】 国調査	お世話をしている家族	いる	660	33.6	22.6	20.2	9.1	23.0	2.4	3.3	12.0	11.1	40.6	1.5
		いない	12,568	28.0	15.1	12.6	4.9	14.5	1.2	1.0	6.8	7.0	51.7	1.5

⑥家族のお世話の有無×現在の悩みや困りごと

お世話をしている家族がいる場合、いない場合に比べて、「学費（授業料）などの学校生活に必要なお金のこと」、「家庭の経済的状況のこと」、「自分のために使える時間が少ない」が高くなっています。

図表 40 家族のお世話の有無×現在の悩みや困りごと（複数回答）

			(%)															
			調査数 (n=)	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	生活に必要なお金のこと 学費（授業料）などの学校 生活に必要なお金のこと	塾（通信含む） できない	家庭の経済的状況のこと	自分と家族との関係のこと	（両親の仲が良くないな ど）	家族内の人間関係のこと	病気や障害のある家族のこ と	少ない 自分のために使える時間が	その他	特 に な い	無 回 答
市調査	お世話をしている家族	いる	87	25.3	21.8	26.4	12.6	9.2	4.6	9.2	10.3	9.2	3.4	3.4	12.6	8.0	48.3	0.0
		いない	1,384	14.9	30.5	32.0	10.8	3.6	1.2	3.9	5.1	3.0	1.0	3.9	4.6	49.9	0.0	
【参考】 国調査	お世話をしている家族	いる	660	21.8	42.9	54.7	18.3	14.2	4.8	15.8	16.7	13.6	10.2	13.9	4.1	20.5	0.9	
		いない	12,568	13.4	35.9	46.4	13.4	4.8	1.6	5.6	5.7	4.4	1.3	6.7	2.9	33.9	1.6	

⑦家族のお世話の有無×相談相手の有無

お世話をしている家族がいる場合、悩みや困りごとの相談相手がないとの回答が、お世話をしている家族がない場合に比べ、高くなっています。

図表 41 家族のお世話の有無×相談相手の有無

(%)

			調査数 (n=)	る相談相手や話を聞いてくれる	る相談相手や話を聞いてくれない	相談や話はしたくない	無回答
市調査	お世話をしている家族	いる	45	40.0	11.1	17.8	31.1
		いない	693	48.6	3.5	18.2	29.7
【参考】 国調査	お世話をしている家族	いる	519	67.1	7.7	24.9	0.4
		いない	8,111	74.0	4.7	20.9	0.4

(2) 性別によるお世話の状況の違い

①性別×家族のお世話の有無

お世話をしている家族の有無については、性別による大きな差はみられません。

図表 42 性別×家族のお世話の有無

(%)

		調査数 (n=)	いる	いない	無回答
市調査	男性	728	6.2	93.8	0.0
	女性	729	5.5	94.5	0.0
【参考】 国調査	男性	5,781	4.6	94.4	1.0
	女性	7,383	5.2	94.1	0.7

②性別×お世話の内容

お世話の内容については、お世話を必要としている家族がきょうだいの場合に、女性では、男性に比べ、「赤ちゃんの世話（ミルクや離乳食・食事を与えるなど）」、「身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）」の割合が高くなっています。

一方で、男性では、父母、祖父母において、「金銭管理」の割合が女性に比べ高くなっています。

図表 43 性別×父母への世話の内容（複数回答）

		調査数 (n=)	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
市調査	男性	30	66.7	10.0	30.0	3.3	6.7	13.3	6.7	13.3	3.3	3.3	13.3
	女性	3	33.3	0.0	66.7	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
【参考】 国調査	男性	83	63.9	13.3	30.1	6.0	20.5	16.9	6.0	15.7	8.4	3.6	19.3
	女性	92	76.1	10.9	31.5	7.6	19.6	18.5	8.7	8.7	5.4	0.0	7.6

図表 44 性別×祖父母への世話の内容（複数回答）

		調査数 (n=)	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
市調査	男性	9	77.8	0.0	44.4	11.1	22.2	33.3	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0
	女性	8	12.5	12.5	62.5	25.0	25.0	87.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
【参考】 国調査	男性	59	42.4	16.9	28.8	8.5	35.6	55.9	1.7	8.5	16.9	8.5	10.2
	女性	60	41.7	18.3	21.7	11.7	26.7	53.3	5.0	3.3	21.7	1.7	3.3

図表 45 性別×きょうだいへの世話の内容（複数回答）

		調査数 (n=)	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	赤ちゃんの世話（ミルクや離乳食・食事を与えるなど）	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
市調査	男性	22	22.7	9.1	4.5	0.0	18.2	0.0	9.1	68.2	4.5	0.0	0.0	9.1	0.0
	女性	22	36.4	13.6	31.8	22.7	27.3	0.0	18.2	54.5	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
【参考】 国調査	男性	114	34.2	33.3	-	14.9	19.3	2.6	19.3	56.1	5.3	7.9	1.8	7.9	12.3
	女性	228	50.4	40.8	-	20.2	20.2	2.2	19.7	64.5	0.0	0.9	2.6	5.7	2.6

③性別×お世話を始めた年齢

お世話を始めた年齢については、女性は「小学校（高学年）」の割合が男性に比べ高くなっています。

図表 46 性別×お世話を始めた年齢

		調査数 (n)	就学前	小学生 (低学年)	小学生 (高学年)	中学生以降	無回答
市調査	男性	45	8.9	15.6	15.6	6.7	53.2
	女性	40	5.0	17.5	20.0	5.0	52.5
【参考】 国調査	男性	264	6.8	10.2	18.2	23.5	41.3
	女性	385	7.8	13.8	28.3	26.5	23.6

④性別×お世話の頻度

お世話の頻度については、女性は男性に比べて、「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。

図表 47 性別×お世話の頻度

		調査数 (n)	ほぼ毎日	週に3〜5日	週に1〜2日	1か月に数日	その他	無回答
市調査	男性	45	33.3	28.9	15.6	4.4	11.1	6.7
	女性	40	72.5	7.5	15.0	0.0	2.5	2.5
【参考】 国調査	男性	264	38.6	14.8	14.0	6.8	4.2	21.6
	女性	385	49.9	19.0	11.9	4.7	3.1	11.4

⑤性別×お世話に費やす時間

お世話に費やす時間については、性別で見ると、女性は男性に比べ、「7時間以上」の割合が高くなっています。

図表 48 性別×お世話に費やす時間（平日1日あたり）

		調査数 (n)	3時間未満	3～7時間未満	7時間以上	無回答
市調査	男性	45	37.8	13.3	4.4	44.5
	女性	40	27.5	15.0	10.0	47.5
【参考】 国調査	男性	264	42.8	15.5	8.0	33.7
	女性	385	35.6	28.3	13.5	22.6

⑥性別×お世話のきつさ

お世話をするに感じているきつさについては、女性は、男性に比べ、「身体的にきつい」、「精神的にきつい」の割合が高くなっています。

図表 49 性別×お世話のきつさ（複数回答）

		調査数 (n)	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
市調査	男性	45	4.4	11.1	17.8	57.8	15.6
	女性	40	10.0	20.0	12.5	70.0	2.5
【参考】 国調査	男性	264	6.4	13.3	9.1	57.2	20.8
	女性	385	7.3	20.5	21.6	55.1	10.9

⑦性別×お世話について相談した経験

お世話について相談した経験の有無では、女性は男性に比べ「ある」の割合が高くなっています。

図表 50 性別×お世話について相談した経験

		調査数 (n)	ある	ない	無回答
市調査	男性	45	15.6	68.9	15.5
	女性	40	20.0	77.5	2.5
【参考】 国調査	男性	264	17.0	66.3	16.7
	女性	385	26.5	64.9	8.6

⑧性別×お世話についての相談相手

お世話についての相談相手では、男性、女性ともに、「家族（父，母，祖父，祖母，きょうだい）」が最も高くなっています。

図表 51 性別×お世話についての相談相手（複数回答）

		調査数 (n)	家族（父，母，祖父，祖母，きょうだい）	親戚（おじ，おばなど）	友人	学校の先生（保健室の先生以外）	保健室の先生	カウンセラーやスクールカウンセラー	医師や看護師，その他病院の人	ヘルパーやケアマネージャー，福祉サビネの人	役所や保健センターの人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
市調査	男性	7	71.4	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	女性	8	75.0	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5
【参考】 国調査	男性	45	75.6	8.9	22.2	11.1	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2	4.4	2.2	4.4
	女性	102	67.6	7.8	50.0	16.7	3.9	8.8	2.0	2.9	0.0	0.0	8.8	2.0	2.9

⑨性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、女性は男性に比べ、「自由に使える時間がほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が高くなっています。

一方で、男性は「特にない」の回答が6割となっています。

図表 52 性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

(%)

		調査数 (n)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを変わってくれる人やサビズがほしい	自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサビズがほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	家庭への経済的な支援	わからない	その他	特にない	無回答
市調査	男性	45	13.3	4.4	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7	8.9	4.4	2.2	6.7	60.0	11.1	
	女性	40	5.0	10.0	7.5	2.5	0.0	22.5	7.5	20.0	2.5	12.5	5.0	55.0	2.5	
【参考】 国調査	男性	264	9.5	2.7	2.7	2.3	1.5	10.2	11.7	12.9	8.0	6.1	1.1	52.3	8.0	
	女性	385	17.1	3.1	2.6	3.4	3.9	24.4	19.7	24.4	14.3	8.6	1.0	37.1	5.7	

(3) ヤングケアラーの自己認識による生活状況、お世話の状況の違い

①ヤングケアラーの自己認識×健康状態

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合、「あてはまらない」、「わからない」と回答した場合に比べ、健康状態について「よい・まあよい」の割合が低くなっています。

図表 53 ヤングケアラーの自己認識×健康状態

(%)

		調査数 (n)	よい・まあよい	ふつう	よくない・あまりよくない	無回答	
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	19	52.6	42.1	5.3	0.0
		あてはまらない	1,157	74.3	21.3	4.4	0.0
		わからない	295	59.7	28.8	11.5	0.0
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	288	57.3	25.7	16.7	0.3
		あてはまらない	10,946	73.0	22.6	4.3	0.1
		わからない	2,005	60.3	31.9	7.3	0.4

②ヤングケアラーの自己認識×出席状況

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」、「わからない」と回答した場合、「あてはまらない」と回答した場合に比べ、「たまに欠席する」、「よく欠席する」の割合が高くなっています。

図表 54 ヤングケアラーの自己認識×出席状況

(%)

			調査数 (n)	ほとんど欠席しない	たまに欠席する	よく欠席する	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	19	63.1	15.8	21.1	0.0
		あてはまらない	1,157	73.6	10.1	16.3	0.0
		わからない	295	64.8	16.6	18.6	0.0
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	288	66.7	16.7	16.7	0.0
		あてはまらない	10,946	79.6	9.6	10.7	0.0
		わからない	2,005	66.5	16.4	17.0	0.1

③ヤングケアラーの自己認識×遅刻や早退の状況

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」、「わからない」と回答した場合、「あてはまらない」の場合に比べ、遅刻や早退を「たまにする」の割合が高くなっています。

図表 55 ヤングケアラーの自己認識×遅刻や早退の状況

(%)

			調査数 (n)	ほとんどしない	たまにする	よくする	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	19	68.4	31.6	0.0	0.0
		あてはまらない	1,157	88.1	9.5	2.4	0.0
		わからない	295	79.3	16.6	4.1	0.0
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	288	75.0	20.1	4.9	0.0
		あてはまらない	10,946	87.7	10.1	2.2	0.1
		わからない	2,005	72.9	22.0	4.8	0.2

④ヤングケアラーの自己認識×学校生活等であてはまること

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合、「あてはまらない」、「わからない」の場合に比べ、「持ち物の忘れ物が多い」、「部活動や習い事を休むことが多い」、「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」、「友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」の割合が高くなっています。

図表 56 ヤングケアラーの自己認識×学校生活等であてはまること（複数回答）

			調査数 (n=)	多い 授業中に居眠りすることが	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では一人で過ごすことが多い	友人と遊んだりする時間が少ない	特にな	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	19	10.5	21.1	26.3	21.1	42.1	0.0	0.0	10.5	15.8	42.1	0.0
		あてはまらない	1,157	16.6	13.1	12.6	3.8	13.8	0.6	1.4	6.1	5.8	64.6	0.0
		わからない	295	22.7	20.7	20.0	6.8	23.7	1.0	2.4	9.5	9.2	53.6	0.0
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	288	41.7	25.7	20.5	13.5	24.0	3.8	3.1	13.5	15.3	31.3	1.0
		あてはまらない	10,946	26.8	14.1	12.0	4.5	13.8	1.1	0.9	6.5	6.9	53.2	1.5
		わからない	2,005	34.3	20.6	16.0	7.4	19.6	2.1	2.4	9.4	8.1	43.1	1.6

⑤ヤングケアラーの自己認識×現在の悩みや困りごと

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合、「あてはまらない」、「わからない」と回答した場合に比べ、「学費（授業料）など学校生活に必要なお金のこと」、「家庭の経済的状況のこと」、「自分のために使える時間が少ない」の割合が高くなっています。

図表 57 ヤングケアラーの自己認識×現在の悩みや困りごと（複数回答）

			調査数 (n=)	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学費（授業料）などのお金のこと	塾（通信含む）や習い事ができない	家庭の経済的状況のこと	自分と家族との関係のこと	（両親の仲が良くないなど）	家族内のある家族の病気や障害のこと	少ない	自分のために使える時間が	その他	特にな	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	19	36.8	36.8	15.8	15.8	26.3	10.5	21.1	15.8	15.8	0.0	21.1	15.8	21.1	0.0	
		あてはまらない	1,157	13.9	29.1	14.3	9.9	3.4	0.4	3.7	4.1	2.8	1.0	3.2	4.3	50.8	0.0	
		わからない	295	20.3	32.9	9.2	14.6	4.7	4.4	5.1	9.5	5.1	2.0	8.1	5.8	47.8	0.0	
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	288	23.3	47.2	52.8	22.2	18.8	5.9	20.5	18.1	17.4	11.1	15.3	3.5	16.7	1.4	
		あてはまらない	10,946	13.1	36.2	46.6	13.5	4.3	1.4	5.0	5.1	3.9	1.1	6.4	2.9	33.6	1.5	
		わからない	2,005	16.5	35.3	47.5	13.5	8.6	3.2	9.8	10.5	7.8	3.6	9.1	3.1	33.2	2.0	

⑥ヤングケアラーの自己認識×お世話を一緒にする人

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」、「わからない」と回答した場合は、「あてはまらない」と回答した場合に比べ、「自分のみ」の割合が高くなっています。

図表 58 ヤングケアラーの自己認識×お世話を一緒にする人（複数回答）

			調査数 (n=)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	自分のみ	福祉サービス（ヘルパーなど）を利用	その他	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	10	40.0	20.0	20.0	0.0	30.0	0.0	40.0	0.0	10.0	0.0
		あてはまらない	38	65.8	47.4	21.1	10.5	47.4	7.9	7.9	2.6	5.3	10.5
		わからない	39	61.5	33.3	10.3	0.0	28.2	2.6	17.9	2.6	10.3	5.1
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	106	60.4	38.7	15.1	6.6	35.8	7.5	15.1	9.4	0.0	2.8
		あてはまらない	290	56.2	31.7	12.8	5.5	39.3	4.1	6.6	5.2	1.0	17.9
		わからない	238	53.4	29.8	15.1	6.3	31.5	8.8	13.9	7.6	2.9	13.4

⑦ヤングケアラーの自己認識×お世話の頻度

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合は、「あてはまらない」と回答した場合に比べ、お世話の頻度について「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。

図表 59 ヤングケアラーの自己認識×お世話の頻度

			調査数 (n=)	ほぼ毎日	週に3〜5日	週に1〜2日	1か月に数日	その他	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	10	70.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0
		あてはまらない	38	42.1	18.4	21.1	2.6	7.9	7.9
		わからない	39	58.9	23.1	7.7	2.6	5.1	2.6
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	106	63.2	14.2	11.3	6.6	2.8	1.9
		あてはまらない	290	40.0	18.3	13.8	4.1	4.5	19.3
		わからない	238	47.9	17.6	13.0	7.6	2.5	11.3

⑧ヤングケアラーの自己認識×お世話に費やす時間

お世話に費やす時間については、ヤングケアラーの自己認識による大きな差はみられません。

図表 60 ヤングケアラーの自己認識×お世話に費やす時間（平日 1 日あたり）

		(%)					
			調査数 (n)	3 時 間 未 満	3 〜 7 時 間 未 満	7 時 間 以 上	無 回 答
市調査	ヤングケアラー かどうか	あてはまる	10	44.7	10.5	5.3	39.5
		あてはまらない	38	44.7	10.5	5.3	39.5
		わからない	39	23.1	15.4	0.0	61.5
【参考】 国調査	ヤングケアラー かどうか	あてはまる	106	31.1	35.8	21.7	11.3
		あてはまらない	290	44.5	18.6	6.6	30.3
		わからない	238	35.7	25.2	13.0	26.1

⑨ヤングケアラーの自己認識×お世話による制約

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合は、「あてはまらない」と回答した場合に比べ、「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」、「睡眠が十分に取れない」、「友人と遊ぶことができない」、「自分の時間が取れない」の割合が高くなっています。

図表 61 ヤングケアラーの自己認識×お世話による制約（複数回答）

			(%)												
			調査数 (n)	い 学 校 に 行 き た く て も 行 け な い	ど う し て し ま う 学 校 を 遅 刻 ・ 早	時 間 が 取 れ な い 宿 題 を す る 時 間 や 勉 強 す る	睡 眠 が 十 分 に 取 れ な い	友 人 と 遊 ぶ こ と が で き な い	か つ た も し く は 辞 め ざ る を 得 な い 、	部 活 や 習 い 事 が で き な い 、	進 路 の 変 更 を 考 え ざ る を 得 な い 、 も し く は 進 路 を 変 更	自 分 の 時 間 が 取 れ な い	そ の 他	特 に な い	無 回 答
市調査	ヤングケアラー かどうか	あてはまる	10	0.0	10.0	20.0	20.0	30.0	10.0	0.0	50.0	20.0	10.0	20.0	
		あてはまらない	38	0.0	0.0	5.3	7.9	7.9	0.0	0.0	13.2	0.0	76.3	7.9	
		わからない	39	0.0	2.6	5.1	5.1	10.3	5.1	5.1	12.8	2.6	61.5	10.3	
【参考】 国調査	ヤングケアラー かどうか	あてはまる	106	2.8	4.7	29.2	24.5	24.5	8.5	10.4	33.0	2.8	39.6	3.8	
		あてはまらない	290	0.7	1.4	8.6	3.1	3.1	1.0	1.4	11.4	0.0	64.8	16.2	
		わからない	238	1.7	2.9	16.4	12.6	13.4	3.8	6.3	22.3	1.3	54.6	8.4	

⑩ヤングケアラーの自己認識×お世話をするに感じているきつさ

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合は、「あてはまらない」と回答した場合に比べ、「身体的にきつい」、「精神的にきつい」、「時間的余裕がない」のいずれの項目も割合が高くなっていますが、特に「精神的にきつい」、「時間的余裕がない」の割合が高くなっています。

図表 62 ヤングケアラーの自己認識×お世話をするに感じているきつさ（複数回答）

(%)

			調査数 (n)	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特にきつさは感じない	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	10	20.0	50.0	40.0	30.0	10.0
		あてはまらない	38	2.6	13.2	15.8	63.2	10.5
		わからない	39	7.7	7.7	10.3	69.2	10.3
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	106	18.9	37.7	38.7	34.0	5.7
		あてはまらない	290	3.1	7.6	9.7	66.9	17.6
		わからない	238	7.1	23.1	17.2	55.9	9.7

⑪ヤングケアラーの自己認識×お世話に関する相談の有無

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」、「あてはまらない」と回答した場合は、お世話について相談したことが「ない」との割合が最も高く、約 8 割となっています。

図表 63 ヤングケアラーの自己認識×お世話に関する相談の有無

(%)

			調査数 (n)	ある	ない	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	10	10.0	80.0	10.0
		あてはまらない	38	10.5	79.0	10.5
		わからない	39	30.8	61.5	7.7
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	106	37.7	60.4	1.9
		あてはまらない	290	19.0	66.2	14.8
		わからない	238	22.7	70.6	6.7

⑫ヤングケアラーの自己認識×お世話に関する相談相手

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合は、「あてはまらない」、「わからない」と回答した場合に比べ、「学校の先生（保健室の先生以外）」、「保健室の先生」の割合が高くなっています。

図表 64 ヤングケアラーの自己認識×お世話に関する相談相手（複数回答）

			（％）													
			調査数 (n _{II})	家族（父，母， きょうだい）	親戚（おじ，おばなど）	友人	学校の先生（保健室の先生 以外）	保健室の先生	スクールソーシャルワーカー やスクールカウンセラー	医師や看護師，その他病院 の人	ヘルパーやケアマネジャー， 福祉サビスの人	役所や保健センターの人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	1	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		あてはまらない	4	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		わからない	12	66.7	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	40	67.5	5.0	37.5	25.0	7.5	15.0	5.0	7.5	2.5	2.5	10.0	5.0	2.5
		あてはまらない	55	69.1	3.6	49.1	12.7	1.8	3.6	1.8	0.0	0.0	1.8	5.5	0.0	1.8
		わからない	54	72.2	16.7	38.9	11.1	3.7	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	1.9	5.6

⑬ヤングケアラーの自己認識×相談の相手がない理由

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合は、「あてはまらない」、「わからない」と回答した場合に比べ、「家族のここのため話しにくい」、「家族のことを知られたくない」の割合が高くなっています。

図表 65 ヤングケアラーの自己認識×相談の相手がない理由（複数回答）

			（％）										
			調査数 (n _{II})	誰かに相談するほどの悩み	家族外の人に相談するよう	家族に相談するのがよいか	相談できる人が身近にいない	家族のここのため話しにくい	家族のことを知られたくない	家族に対して偏見を持たれたくない	相談しても状況が変わらない	その他	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	8	62.5	0.0	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0
		あてはまらない	30	66.7	13.3	6.7	3.3	3.3	10.0	16.7	13.3	20.0	0.0
		わからない	24	62.5	12.5	8.3	8.3	8.3	12.5	4.2	16.7	25.0	0.0
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	64	57.8	26.6	17.2	14.1	21.9	20.3	18.8	43.8	1.6	3.1
		あてはまらない	192	80.7	12.5	4.2	3.1	5.7	5.2	5.2	12.5	4.7	3.1
		わからない	168	61.9	16.7	11.9	9.5	16.1	9.5	11.9	27.4	4.2	3.6

⑭ヤングケアラーの自己認識×お世話について話を聞いてくれる人の有無

お世話について話を聞いてくれる人の有無については、ヤングケアラーの自己認識による大きな差はみられません。

図表 66 ヤングケアラーの自己認識×お世話について話を聞いてくれる人の有無

			(%)			
			調査数 (n=)	いる	いない	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	8	62.5	25.0	12.5
		あてはまらない	30	66.7	33.3	0.0
		わからない	24	62.5	37.5	0.0
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	64	54.7	43.8	1.6
		あてはまらない	192	69.8	26.0	4.2
		わからない	168	50.6	47.0	2.4

⑮ヤングケアラーの自己認識×学校や大人に助けてほしいこと

ヤングケアラーかどうかに対して「あてはまる」と回答した場合は、「あてはまらない」と回答した場合に比べ、「家族のお世話について相談にのってほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」、「家庭への経済的支援」の割合が高くなっています。

図表 67 ヤングケアラーの自己認識×学校や大人に助けてほしいこと（複数回答）

			(%)															
			調査数 (n=)	話を聞いてほしい	自分のいまの状況について	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを代わりにしてくれる人やサービスがほしい	自分が行っているお世話の一部を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	家庭への経済的な支援	わからない	その他	特にない	無回答
市調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	10	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	30.0	10.0	
		あてはまらない	38	5.3	0.0	2.6	0.0	0.0	15.8	2.6	10.5	2.6	5.3	7.9	60.5	7.9		
		わからない	39	10.3	7.7	5.1	2.6	0.0	17.9	10.3	10.3	2.6	5.1	0.0	59.0	7.7		
【参考】 国調査	ヤングケアラーかどうか	あてはまる	106	26.4	7.5	8.5	8.5	6.6	34.9	22.6	34.9	20.8	7.5	3.8	25.5	1.9		
		あてはまらない	290	11.7	2.4	1.7	1.0	1.4	12.4	14.5	19.3	8.6	6.9	0.3	52.1	4.5		
		わからない	238	13.0	2.5	2.1	3.4	3.8	20.6	17.2	14.7	11.8	9.7	0.8	42.0	5.5		